



DOCOMO TEAM DANDELION RACING Team Release

予選レポート

2016/7/16 Rd-3 富士スピードウェイ

天候：曇り/雨 気温：22℃ 出走台数：19 台

夏休み最初の3連休、大気の状態は不安定で、曇空に雨が強弱降ったり止んだりが続く。路面はウェットながら、コンディションは目まぐるしく変化し、タイヤセットアップとアタックタイミングが重要なカギに。

ノックアウト第1予選。野尻選手は朝のフリー走行でタイヤグリップ不足に悩み、予選へ向けてセットアップを変更。しかし状況は改善せず18番手。ここで予選を終えることとなる。富士スピードウェイ初走行となるバンドーン選手だが、フリー走行から非常にいい仕上がり。まず路面コンディションの確認を行い、各セクターでベストタイムを記録。首位で第2予選へ。

続く第2予選、バンドーン選手はセットアップに手を加えることなくアタック開始。第3セクターでスロー車両に引っかかるも3番手で第3予選へコマを進めた。

トップ8を決める第3予選。ニューウェットタイヤを装着し、セットアップを小修正。最初のアタックラップでは、コースアウトするシーンも見られたが、最後の2アタックへ向けて冷静に前者との間合いと走行ラインをマネジメント。アタックラップでは第3セクターで大きくライバルを引き離し、初走行となる富士スピードウェイで堂々のポールポジションを獲得した。

40：野尻選手 予選18位 (第1予選18位) HONDA 勢7位

金曜日に行われた公式テストではフィーリング良く、そこから更に攻めた方向が裏目に出たのか、グリップ感が希薄でタイムアップできませんでした。

明日の決勝、富士スピードウェイをヨコハマ製のスリックタイヤで走るのも、満タンのレースセットアップも初めてなので、全チーム不確定要素がたくさんあります。

後方からのスタートとなりますが、少なくともポイント獲得でゴールできるよう、チームとともに戦略を立てて準備します。

41：バンドーン選手 予選1位 (第1予選1位 第2予選3位 第3予選1位) HONDA 勢1位

富士スピードウェイは初めて走るコースだけど、ヨーロッパのコース特性に近いし、シミュレーターや過去の映像、チームのデータをエンジニアと解析し、事前にできることはすべて行って臨みました。チームは素晴らしい車を準備してくれて、コンディションが刻々と変わる中でも様々なトライをし、ポールポジションを獲得できました。

明日はドライ路面での走行だと思います。スリックタイヤで走る富士スピードウェイも初めてですが、もっとも有利なポジションからのスタートですし、しっかり準備をして臨みます。